

福井テクニカルセンター 研修受講のしおり

電気・機械研修コース



株式会社 エー・オー・シー

石川県金沢市駅西本町1丁目15-26

Arrow of Comrade

同志（スタッフ）の指標になる

01.

研修概要・研修の目的

人 ≠ AI

カメラやセンサーじゃ探知できないものを読み取る。
IoTやロボティクスが創造できないものをつくる。
あなたには、あなたにしかできないシゴトがある。

未来にのこる技術を磨こう。

OVER THE HERE

今の自分を超えて技術者の領域へ 製造業の未来へ私たちと共に

【研修の目的】

デジタル技術をはじめとするテクノロジーが進み、モノづくり現場に普及しているなか働く環境も変わりつつあります。AIやロボットが普及していくと現場では省人化が進み、設備の点検、保全、メンテナンスが主となっていくと予想されます。だからこそ私たちは、日本の未来を考え、技術者を育成するテクニカルセンターを開設しました。

現在、モノづくりの現場では保全、エンジニア人材が少なく逼迫している現状にあります。エー・オー・シーテクニカルセンターで以下のモノづくり現場に必要な技術を学び、これから就業する保全業務に必要なスキルを習得するために、本研修を行います。

機械保全技能2級レベル相当の技術が身につく2つのプログラム

▲ 有接点シーケンス制御

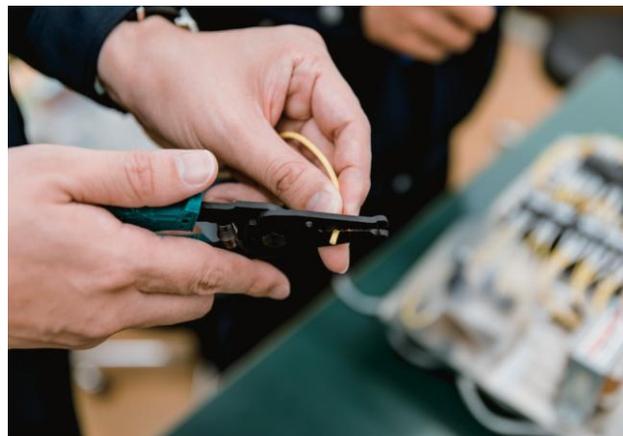
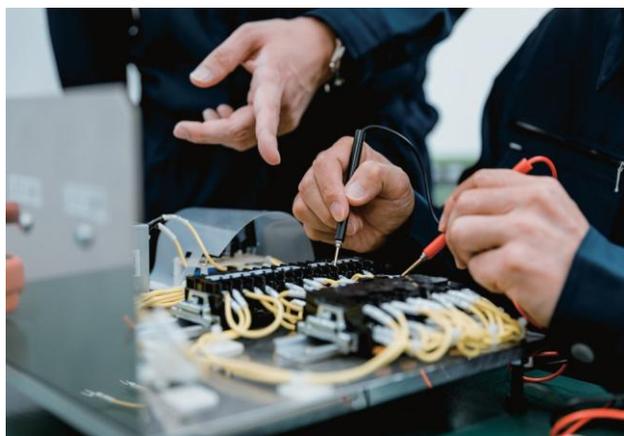
▲ メカトロ訓練装置

AOC TECHNICAL CENTER

▲ 有接点シーケンス制御

一般的な装置産業は機械装置を自動で動かすために有接点シーケンス制御は必要です。

この研修で、電気回路に必要な電気制御部品の機能の理解や、回路の構成、配線作業の習得など有接点シーケンス制御の技術を身に付けることにより電気保全の業務ができるようになります。

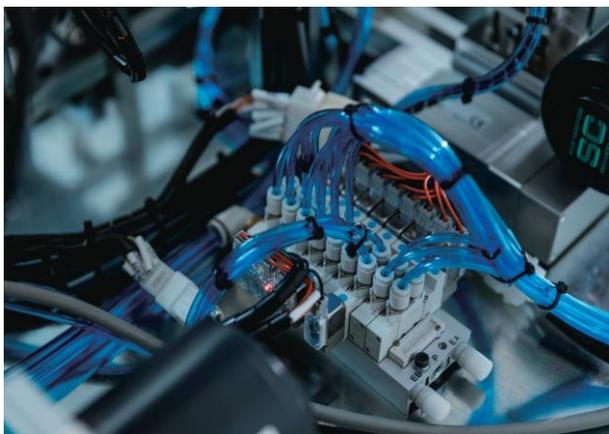


AOC TECHNICAL CENTER

▲ メカトロ訓練装置

モノづくり現場における機械装置は、製品を加工する際、モノを運ぶ、掴む、離す、停止させる、検査する等の機能動作は必ずあります。

この研修では、その機械要素を詰め込んだ設備を使用し、より現場に近い実践的な基礎学習を行うことで、生産設備保全の業務などができるようになります。



02.

教育訓練機関

株式会社エー・オー・シー

所在地 石川県金沢市駅西本町1丁目15-26

■お申込み・資料請求・お問い合わせ

- ・弊社HPのお問い合わせフォームまたは電話等でお申込み下さい。
- ・お取引企業様は、弊社営業担当までお申し込み下さい。

URL https://www.aoc-net.co.jp/atc/#link_contact

TEL 0120-43-9239

03.

研修実施場所

株式会社エー・オー・シー 福井テクニカルセンター



所在地

〒915-0872
福井県越前市広瀬町142-12-1
TEL 0778-25-0831
駐車場有り

04.

受講に関して

(1) 研修時間

8時30分～17時00分（7時間半）

休日：土日祝、その他会社が定めた休日

(2) 休憩

12時～13時（60分休憩）

研修室 兼 休憩室で休憩

※給湯室にある、冷蔵庫・レンジ・ケトルは常時使用可

※冷蔵庫使用の場合は、個人の持ち物とわかる様に

名前など目印をする

(3) 昼食

各自で準備してください

※ コンビニエンスストアが徒歩圏内にあり

(4) 受動喫煙対策

テクニカルセンター内、全て禁煙

※ 喫煙は、屋外の指定場所にておこなう

05.

受講時の持ち物

(1) 持ち物

筆記用具、その他（昼食、飲み物などは各自で準備）

※カバン等は、貴重品を除きセンター内のロッカーにて保管

※貴重品は各自で保管してください

(2) 服装・靴

- ・作業のしやすい服装でお越しください(センター内に更衣室はありません)
- ・作業中は作業帽子を着用していただきます（普段のお仕事で着用しているものをお持ちください）
- ・センター内では安全靴を着用していただきます（普段のお仕事で着用しているものをお持ちください）

06.

テクニカルセンター研修時間、日程

1 研修内容

電気・機械研修コース

2. 研修時間

8：30 ～ 17：00 （7時間半/日、昼休憩:1時間）

3. 研修日程・カリキュラム

※研修日程・カリキュラム詳細は別紙「テクニカルセンター研修カリキュラム」参照

<テクニカルセンター研修カリキュラム>電気・機械研修コース

日程 5月:3日間(5/13~5/15)、6月:3日間(6/10~6/12)、7月:4日間(7/7~7/10)

時間 8:30 ~ 17:00 (7時間半/日、昼休憩:12~13時)

研修日程	5月13日	5月14日	5月15日	6月10日	6月11日
AM	ねじ種類、計測器、図面の学習 ・ねじの種類・材質・メッキの学習 ・計測器（ノギス等）測定方法学習 ・旋盤・フライス部品の作図	前日の学習内容を反復学習 鋼材の熱処理 ・鋼材の熱処理及び超硬について ・切断の条件	前日の学習内容を反復学習 治工具仕上げの学習 ・仕上げ治具の学習 （定盤作業・ハイトゲージ等）	前日の学習内容を反復学習 空圧機器の学習 ・空気圧ユニットの学習 ・組み立て・動作原理	前日の学習内容を反復学習 自己保持回路の学習 ・電気制御のシンボルマーク ・リレー、電磁開閉器の動作原理
PM	・ねじの締め付け訓練、熱処理の学習 ・モーメントの学習 ・超硬の学習	・オイルストーンでの研磨作業	・非鉄、鉄材料へのタップ及び ダイス立て作業 ・ヘリサートの挿入練習	・空圧回路図の学習 ・空圧機器の分解組み立て	・マイクロSWの学習 ・自己保持回路（DC2.4V）の組立

研修日程	6月12日	7月7日	7月8日	7月9日	7月10日
AM	前日の学習内容を反復学習 自己保持回路 ・自己保持回路の分解・組立	前日の学習内容を反復学習 自己保持回路 ・自己保持回路の分解・組立	前日の学習内容を反復学習 チェーン駆動部組立の学習 ・単相・三相モーターの制御回路の 分解・組立	前日の学習内容を反復学習 駆動ベルトの学習 ・タイミングベルト・Vベルトの プーリーアライメント及び調整方法	前日の学習内容を反復学習 部品勘合の学習 ・はめ合い公差の学習
PM	三相モーター ・三相モーターの制御回路の学習	三相モーター・単相モーター ・三相モーターの制御回路分解・組立 ・単相モーターの学習	・チェーン駆動部の設備診断 及び調整方法	ベアリングの学習 ボールベアリング アンギュラベアリング 円錐コロベアリング	オイルユニットの学習

■定員 各月2名（申込期限4月10日）

■受講費用（一人当たりの受講料・消費税別）

- ・5月、6月の3日間の場合：78,750円
- ・7月の4日間の場合：105,000円
- ・教材費：30,000円
- ・教材費：30,000円
- 合計：108,750円
- 合計：135,000円

AOC